

MEC Industry の CLT が JAS 認定取得！ - 県内で 2 社目の JAS 認定 CLT 製造工場が誕生 -

MEC Industry 株式会社（本社 鹿児島県始良郡湧水町木場 3102、以下 MEC Industry）は、**自社工場で製造する「CLT」が日本農林規格（JAS）に認定されたこと**をお知らせいたします。

CLT の JAS 認定取得は、全国で 10 社目、鹿児島県内では 2 社目^{※1}となります。

「CLT」は、Cross Laminated Timber（直交集成板）の略称で、木の板を繊維方向が直交するように並べて積層接着した注目の木質建材です。厚みのある大きなパネルで、機能的な特徴を生かして**建築の構造材や家具、土木利用等も進んでいる「新たな木質建材」**です。さらに、CLT は材積が多いため、日本の森林資源を有効活用できる材料としても有力視されています。

MEC Industry は、南九州産木材を利用した商品を通じて、木材の新たな可能性を創造し、新たなまちづくりだけでなく、CO2 削減や SDGs の達成に貢献していきます。



▲鹿児島湧水工場で製造した CLT

事業者住所：鹿児島県始良郡湧水町木場 3102

工場名：MEC Industry 株式会社 鹿児島湧水工場

認証年月日：2023年8月29日

認証番号：JPIC-CL13

農林物資の種類：直交集成板

MEC Industry の自社工場では原木の調達から製材、CLT や 2×4 といった建材への加工や、それらの建材を活用して新建材「MI デッキ」や、日本初の CLT を採用した純木造プレファブリック住宅「MOKUWELLHOUSE」等の商品の製造、販売までを一気通貫で行っています。国産材を使用することで国内森林の持つ炭素固定、水源、災害防止等の多面的な機能の維持に貢献し、国内森林の好循環を生み出すことで SDGs の達成や脱炭素社会の実現といった社会課題の解決に貢献してまいります。

MEC Industry は、未来の地球環境に貢献できる「木（もく）」の活用を通じて、「まち」に炭素固定を生み出すとともに、適正な伐採を通じて「もり」に良い循環を生み出し、「**まちともりの架け橋**」となることを目指します。

■ CLT の特徴

高強度

CLT は各層を直交させ積み上げることで、繊維方向に対して横からの圧に弱い木の弱点を解消した建材です。またコンクリートや鉄と比較し、より高い自重比強度（材料の重さに対する強度）を持つ高強度建材であるともいえます。建材を軽量化することで、建築物の基礎や、建築材料の輸送費等のコスト軽減にも貢献します。

断熱 耐火

木材は空気層が多く、MEC Industry で製造する 90~150mm の厚みを持つ CLT は、高い断熱性能を持ちます。またその厚さから燃え止まり効果を持つため火災時の延焼速度を遅らせたり、火元の酸素不足による自然消火を促したりと、高い耐火性能も有します。



施工工期 短縮

パネルを工場であらかじめ加工してから現場に搬入することにより、従来の工法より施工性が向上し、施工工期の短縮が期待できます。さらに、RC 造等と比較すると軽量で施工がシンプルなため、熟練工でなくても施工が可能です。

■ CLT の活用

CLT は欧米を中心に構造体での利用が進んでいます。一方、日本では CLT の活用による木材利用拡大の期待が高い一方で、その利用量はなかなか増えていない現状があります。MEC Industry では、建築物の外装利用や家具利用等への活用を推進することで、CLT を始めとした、国産木材の新たな可能性も創っています。



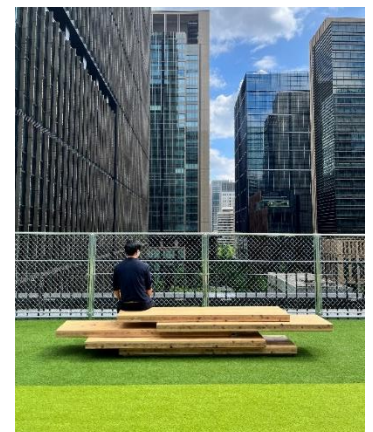
▲MOKUWELL HOUSE（天井と床に CLT を利用した戸建住宅）
※ウッドデザイン賞 2022 最優秀賞（農林水産大臣賞）受賞作品



▲建物外装への CLT 活用イメージ
（仮称）天神 1-7 計画【福岡県】



▲家具利用【東京都】



▲家具利用【東京都】

■ 三菱地所グループでの CLT 活用事例

日本国内でも、CLT の活用に向けた動きが活発化しています。三菱地所グループでは、様々な建築物に CLT 等の木材を採用することで非住宅分野でも木造木質化を図り、「伐って・使って・植える」という森林資源の適正な循環利用を促すことによって、カーボンニュートラルの実現に寄与することを目指しています。



▲みやこ下地島空港ターミナル【沖縄県】
“CLT 空港ターミナル”



▲CLT PARK HARUMI【東京都】
“CLT 展示施設”



▲ザロイヤルパークキャンパス札幌大通公園【北海道】
“国内初の高層ハイブリッド木造ホテル”

■MEC Industry 株式会社について

MEC Industry 株式会社は、2020年1月、「木（もく）」を活用する社会の実現を目的として、三菱地所株式会社、株式会社竹中工務店、大豊建設株式会社、松尾建設株式会社、南国殖産株式会社、ケンテック株式会社、山佐木材株式会社の7社の出資を受け設立されました。

7社の持つ強みを駆使し、自社で工場を持つことで、製造から流通、施工、販売といった川上から川下までのビジネスフローを統合し、中間コストを抑制したビジネスモデルを確立。RC造・S造に「木」を取り入れた新建材を供給する「新建材事業」と、自社工場でプレファブリケーション化した木造建築の供給を実現する「MOKUWELL事業」、事業活動において生まれる、あらゆる山林資源を活用した「木有活事業」を推進し、低コストかつユーザーニーズに合致した高品質な製品を供給します。



▲MEC Industry 鹿児島湧水工場（全景）



▲CLTを製造する「製造棟」

【会社概要】

所在地	鹿児島県始良郡湧水町木場 3102
代表者名	小野 英雄
設立年	2020年1月24日
資本金	36億円
主な事業内容	建材材料の仕入、製造及び販売等
ホームページ	https://www.mec-industry.com/

※1 公益財団法人日本合板検査会「令和5年度版(2023年) JAS認証工場名簿」に基づく

以上

<本件に関するお問合せ先>

MEC Industry 株式会社 企画部（担当：内門）

TEL：0995-55-1586 MAIL：pr@mec-industry.com